

第5期中部WINについて
(Women's Initiative for Next-generation)

令和5年7月
中部経済産業局

中部WINについて

- グローバル化の進展、市場ニーズの多様化といった社会環境の変化に対応するためには、女性を含む多様な人材の活躍を通じた競争力強化を図ることが重要。
- 中部経済産業局は、平成30年4月に中部地域の次世代女性リーダー育成講座（通称：中部WIN）を創設。中部地域企業等の将来の管理職・経営層候補の女性向けに、必要な知見の習得や人的ネットワークの機会を提供。これまで5期にわたり、151名が参加。
- 地域・企業・個人の「win-win-win」により、次世代の女性リーダーの活躍を促進し、中部地域におけるダイバーシティ形成を目指す。

全
国
大

【次世代女性リーダーの育成】

- **WIL (Women's Initiative for Leadership)**
※ 経済産業省（本省・経済社会政策室）にて実施

- 第1期：平成27.6～平成28.6
- 第2期：平成28.11～平成29.7
- 第3期：平成29.10～平成30.6
- 第4期：平成30.10～令和元.9
- 第5期：令和元.10～令和2.10
- 第6期：令和3.4～令和3.12
- 第7期：令和4.6～令和5.2

【WIL第2期中部地域からの参加メンバーの声】
「大変有意義だった。地元で参加できるといい。」
「中部地域でネットワークを作り活動展開したい。」
「経産局とのつながりをつくりたい。」

中部の企業が地元で参加できる
女性リーダー育成の場の創設へ

中
部
地
域

【中部地域の次世代女性リーダーの育成】

- **中部WIN**
(Women's Initiative for Next-generation)
※ 中部経済産業局にて実施

- 第1期：平成30.4～平成30.10
- 第2期：令和元.5～令和元.11
- 第3期：令和2.7～令和2.12
- 第4期：令和3.7～令和3.12
- 第5期：令和4.6～令和4.12

中部WINの活動成果 (1 / 2)

- これまで、第1期～第5期において、企業（組織）から推薦された、管理職・管理職候補の女性**125人**が参加。（第1期22人、第2期22人、第3期23人、第4期26人、第5期32人）
- 上記参加者に加え、国の関（東海財務局、東海農政局、中部経済産業局）の中堅女性職員等**26人**の参加も得て、官民交流型で実施。（第1期：14人（財務：3人、農政：3人、経産：8人）、第2期：6人（財務：1人、農政：1人、経産：4人）、第3期：4人（財務：1人、農政：1人、経産：2人）、第4期：1人（財務：1人）、第5期：1人（財務：1人））

【第1期】

業種	社名	所在地	
建設業	大和リース株式会社	愛知県	
製造業	食料品	アビ株式会社	岐阜県
		井村屋グループ株式会社	三重県
	化学工業(医薬品)	万協製薬株式会社	三重県
	窯業・土石製品	日本特殊陶業株式会社	愛知県
	生産用機器	株式会社光機械製作所	三重県
	電気機器	ブラザー工業株式会社	愛知県
	輸送用機器	株式会社デンソー	愛知県
		アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	愛知県
		三菱自動車工業株式会社	愛知県
		エイベックス株式会社	愛知県
その他の製造業	東海アツミテクノ株式会社	三重県	
	東海光学株式会社	愛知県	
電気・ガス業	菊水化学工業株式会社	愛知県	
	中部電力株式会社	愛知県	
卸・小売業	株式会社アルペン	愛知県	
	マックスパリュ中部株式会社	愛知県	
	ユニー株式会社	愛知県	
金融・保険業	東京海上日動火災保険株式会社	岐阜県	
	東濃信用金庫	岐阜県	
サービス業	株式会社トニーカイ	岐阜県	
	リゾートトラスト株式会社	愛知県	
行政	東海財務局	愛知県	
	東海農政局	愛知県	
	中部経済産業局	愛知県	

【第2期】

業種	社名	所在地	
製造業	食料品	株式会社サンクレール	愛知県
		アビ株式会社	岐阜県
		わかば農園株式会社	岐阜県
	化学工業(医薬品)	万協製薬株式会社	三重県
	化学工業	名古屋エアゾール株式会社	愛知県
	金属製品	銅屋バイテック株式会社	岐阜県
	電気機器	ブラザー工業株式会社	愛知県
	輸送用機器	トヨタ自動車株式会社	愛知県
		株式会社デンソー	愛知県
		アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	愛知県
		株式会社東海理化	愛知県
		トヨタケ工業株式会社	愛知県
	その他の製造業	小林クリエイティブ株式会社	愛知県
		中島産業株式会社	岐阜県
電気・ガス業	中部電力株式会社	愛知県	
	豊田通商株式会社	愛知県	
卸・小売業	株式会社アルペン	愛知県	
	株式会社寿屋	愛知県	
	株式会社八幡ねじ	愛知県	
	株式会社エスケイワード	愛知県	
金融・保険業	東海東京証券株式会社	岐阜県	
サービス業	株式会社エスケイワード	愛知県	
	ハリタ金属株式会社	富山県	
行政	東海財務局	愛知県	
	東海農政局	愛知県	
	中部経済産業局	愛知県	

【第3期】

業種	社名	所在地	
製造業	食料品	太陽化学株式会社	三重県
		山忠食品工業株式会社	三重県
	化学工業(医薬品)	万協製薬株式会社	三重県
	窯業・土石製品	日本特殊陶業株式会社	愛知県
	生産用機器	リコーエレメックス株式会社	岐阜県
	電気機器	株式会社LIXIL	愛知県
		ブラザー工業株式会社	愛知県
		株式会社中藤電機産業	愛知県
	輸送用機器	トヨタ自動車株式会社	愛知県
		アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	愛知県
三菱自動車工業株式会社		愛知県	
光洋メタルテック株式会社		三重県	
電気・ガス業	中部電力株式会社	愛知県	
	東邦ガス株式会社	愛知県	
卸・小売業	株式会社アルペン	愛知県	
	株式会社ファミリーマート	愛知県	
金融・保険業	株式会社三菱UFJ銀行	愛知県	
	東京海上日動火災保険株式会社	愛知県	
サービス業	株式会社エスケイワード	愛知県	
	EY新日本有限責任監査法人	愛知県	
	株式会社日建設計	愛知県	
	株式会社テクノ中部	愛知県	
行政	ハリタ金属株式会社	富山県	
	東海財務局	愛知県	
	東海農政局	愛知県	
	中部経済産業局	愛知県	

中部WINの活動成果（2 / 2）

- これまで、第1期～第5期において、企業（組織）から推薦された、管理職・管理職候補の女性**125人**が参加。（第1期22人、第2期22人、第3期23人、第4期26人、第5期32人）
- 上記参加者に加え、国の関（東海財務局、東海農政局、中部経済産業局）の中堅女性職員等**26人**の参加も得て、官民交流型で実施。（第1期：14人（財務：3人、農政：3人、経産：8人）、第2期：6人（財務：1人、農政：1人、経産：4人）、第3期：4人（財務：1人、農政：1人、経産：2人）、第4期：1人（財務：1人）、第5期：1人（財務：1人））

【第4期】

業種	社名	所在地	
製造業	建設業	三和興産株式会社	愛知県
	食料品	株式会社鶴舞屋	岐阜県
		船橋株式会社	愛知県
	化学工業(医薬品)	株式会社日本点眼薬研究所	愛知県
		万協製薬株式会社	三重県
	プラスチック製品	サン樹脂株式会社	愛知県
	生産用機器	株式会社光機械製作所	三重県
	電子部品等	キオクシア株式会社	三重県
	電気機器	ブラザー工業株式会社	愛知県
	輸送用機器	株式会社デンソー	愛知県
		株式会社アイシン	愛知県
		トヨタ車体株式会社	愛知県
		小島プレス工業株式会社	愛知県
		株式会社東海理化電機製作所	愛知県
		株式会社マツバラ	岐阜県
電気・ガス業	中部電力パワーグリッド株式会社	愛知県	
情報通信業	ひまわりネットワーク株式会社	愛知県	
運輸業	大橋運輸株式会社	愛知県	
	長良通運株式会社	三重県	
金融・保険業	第一生命保険株式会社 岐阜支社	岐阜県	
娯楽業	中日本興業株式会社	愛知県	
医療・福祉	株式会社リリフル	岐阜県	
サービス業	一般社団法人日本自動車連盟中部本部 愛知支部	愛知県	
	株式会社中部シイアイシイ研究所	愛知県	
	NPO法人あいちかすがいっこ	愛知県	
	ハリタ金属株式会社	富山県	
行政	東海財務局	愛知県	

【第5期】

業種	社名	所在地	
製造業	建設業	篤井株式会社	愛知県
		株式会社ダイセシ	愛知県
		株式会社安城電機	愛知県
	食料品	井村屋グループ株式会社	三重県
		敷島製パン株式会社	愛知県
	飲料・たばこ・飼料	株式会社日本キャンパック	岐阜県
	家具・装備品	友澤木工株式会社	愛知県
	化学工業(医薬品)	ロートニッテン株式会社	愛知県
	プラスチック製品	星和化成株式会社	愛知県
		サン樹脂株式会社	愛知県
	業務用機器	株式会社ミトヨ	岐阜県
		コニカミノルタ株式会社	愛知県
	電子部品等	森村SOFCテクノロジー株式会社	愛知県
		キオクシア株式会社	三重県
		株式会社生方製作所	愛知県
輸送用機器	株式会社東海理化	愛知県	
	株式会社今仙電機製作所	愛知県	
	株式会社アイシン	愛知県	
	トヨタ車体株式会社	愛知県	
電気・ガス業	東邦ガス株式会社	愛知県	
	中部電力ミライズ株式会社	愛知県	
	名古屋木材株式会社	愛知県	
卸売・小売業	株式会社ファミリーマート	愛知県	
	東濃信用金庫	岐阜県	
金融・保険業	東京海上日動火災保険株式会社	愛知県	
医療・福祉	美迎株式会社	愛知県	
サービス業	ハリタ金属株式会社	富山県	
	一般社団法人日本自動車連盟中部本部 岐阜支部	岐阜県	
	EYストラテジー・アンド・コンサルティング 株式会社	愛知県	
	ニトケイビ株式会社	愛知県	
	特定非営利活動法人ブルーバード	愛知県	
株式会社グランツハート	愛知県		
行政	東海財務局	愛知県	

第5期中部WINプログラム

【場所】 中部経済産業局会議室、成果報告会のみ安保ホール301号室

日時 (13:30～17:30)	内 容
第1回 6月27日(月)	<p>【キックオフ・オリエンテーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催者挨拶：中部経済産業局長 ・受講ガイダンス(40分) ・グループワークにおけるビジネスプランの策定について(100分)：コンサルティング・リスト 代表 伊藤 慎悟 氏 ・卒業生の体験談(15分)×2名 ・自己紹介(60分)
第2回 7月13日(水)	<p>【グループワーク】</p> <p>グループメンバー自己紹介 / リーダー・サブリーダー選出 / テーマ決定</p>
第3回 8月4日(木)	<p>【グループワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ講座 ①RESAS ②統計データ活用方法：中部経済産業局職員 ・ディスカッション
第4回 9月2日(金)	<p>【グループワーク&交流会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間報告1(60分)&講評 ・卒業生等の講話&交流会
第5回 10月4日(火) ※講演はオンライン併用	<p>【講演】テーマ「ダイバーシティ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演①「環境を軸にしたダイバーシティ」国立大学法人三重大学 特命副学長(環境・SDGs) 朴 恵淑 氏 ・講演②「ダイバーシティと健康経営を通じた働きやすい職場へ」大橋運輸株式会社 代表取締役 鍋嶋 洋行 氏 <p>【グループワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディスカッション
第6回 11月8日(火)	<p>【グループワーク&交流会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間報告2(60分)&講評 ・卒業生等の講話&交流会
第7回 12月7日(水) ※講演はオンライン併用	<p>【講演】テーマ「リーダー論」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演③「リーダーになれば仕事は3倍楽しい！～女性は企業のsignpost～」 井村屋グループ株式会社 代表取締役社長 中島 伸子 氏 <p>【成果報告会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループによる成果発表&講評 <p>【修了式】</p>

第5期中部WINグループワーク テーマ

- グループワークのテーマについては、社会課題として、SDGs を基に設定。
- 参加者は、以下5テーマの中から選択し、グループワークにおいて、SDGs に貢献するビジネスモデルを策定。
- ビジネスモデル策定にあたっては、とりわけ、中部地域の社会課題を取り上げることが推奨。

【テーマ】

- 教育・人材育成
- ダイバーシティ（多様な人材活躍）・働き方改革
- 環境・エネルギー
- イノベーション・デジタル・DX
- 地域活性化



持続可能な開発目標 (SDGs) の詳細			
	目標1【貧困】 あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる		目標2【飢餓】 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する
	目標3【保健】 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する		目標4【教育】 すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
	目標5【ジェンダー】 ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う		目標6【水・衛生】 すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
	目標7【エネルギー】 すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する		目標8【経済成長と雇用】 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する
	目標9【インフラ、産業化、イノベーション】 強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る		目標10【不平等】 国内及び各国家間の不平等を是正する
	目標11【持続可能な都市】 包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する		目標12【持続可能な消費と生産】 持続可能な消費生産形態を確保する
	目標13【気候変動】 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる		目標14【海洋資源】 持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
	目標15【陸上資源】 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の防止・回復及び生物多様性の損失を防止する		目標16【平和】 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
	目標17【実施手段】 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する		

グループワーク運営体制

